

文化芸術振興基本計画[第 4 期]策定についての意見

場所	発言内容
第 1 回審議会	誰もが文化に触れられるように、高齢者をはじめとしたいわゆる情報弱者への配慮が必要。また、市には安全性の高い情報を提供してもらいたい。
第 1 回審議会	情報弱者のために情報化を進めないというのではなく、情報化を積極的にすすめたうえで、取り残される人へは手厚い支援を行うのが良い。
第 1 回審議会	文化は、人と人とのつながりが大切。活動者同士の横のつながりができるよう支援やあっせんをしてほしい。まずは居場所づくりなどしてはどうか。
第 1 回審議会	横のつながりは大事であり、それぞれ（の芸術家、アーティスト）が活動に刺激をもらうこともできる。市としても、コラボ企画を推奨している。文化百花は、それぞれ（の芸術家、アーティスト）のノウハウが SNS で繋がれたらよいというところも主眼にある。
第 1 回審議会	文化芸術ホールの自主事業は、多様性を重んじており素晴らしい。この方向を育ててほしい。
第 1 回審議会	地域力・人間力の向上には、市の環境整備だけでなく、市内各団体自身が「市の文化をどう高めていこうか」という意識改革をし、お互い協力することが必要。
第 2 回審議会	特に文化芸術は、定量的評価だけではなく定性的な評価も必要かもしれない。